散歩ができるように なったね

心不全治療に用いる細胞シート





一般社団法人 日本再生医療学会

心不全治療と細胞シートのお話

「もう一度、ポチと散歩がしたいなあ」

このところ体調がすぐれず、1日のほとんどをベッドの上で過ごす ことの多くなったAさんは、こう言ってため息をつきました。

心不全と診断されているAさんは、歩くとすぐに息切れがして動けなくなってしまいます。トイレに行くなど、家の中を動くことは、なんとかできるのですが、外出は難しい状態です。

以前は体調のよい日もあり、ポチと散歩することができました。 犬の散歩にでかけると、気分が晴れます。同じ犬の散歩仲間の人た ちと、立ち話をするのも楽しみでした。

「そのうち、またよくなるから。

ポチがいい夢を見させてくれるかもしれませんよ」

妻が励ましてくれますが、心臓を取り巻く血管の詰まりを取り除く治療をしたにもかかわらず、心臓の調子が衰えているような気が してなりません。 『あなた、心不全の治療に細胞シートを使った 心筋再生治療が選択肢として増えたそうよ!』



Aさん、あきらめるのはまだ早いかもしれません。 『細胞シートを使った心筋再生治療』という ものがあります。

対象となる患者さんは、標準治療を受けたものの「むくみ、息切れ、疲れやすい、体重増加」といった

「細胞シートを使った心筋再生治療」は、 心不全の標準治療を受けたものの効果が 不十分な方で、次に挙げる条件に当てはまる方が 対象となります。

- 虚血性心疾患(心臓を取り巻く血管である冠動脈が細くなったり、 詰まったりして、血液が心臓に流れにくくなっている状態)の方
- 重症の心不全と診断されている方

心不全の標準治療とは、次のような治療のことです。



経皮的冠動脈インターベンション (PCl、カテーテル治療ともいいます)

- 冠動脈バイパス術
- 僧帽弁置換術
- 左室形成術
- 心臓再同期療法

標準治療を受けたものの 状態が重症化した場合は、従来、

心臓移植や補助人工心臓装着が残された治療になります。

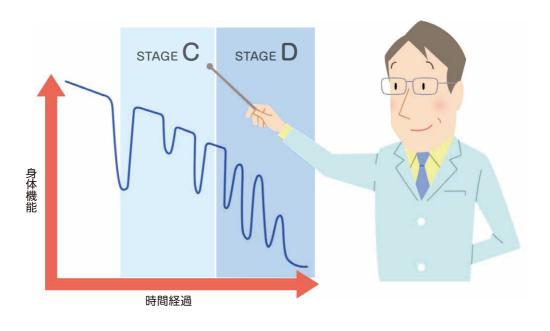


効果が不十分で、 心不全の症状がみられる方です。

心不全の患者さんは、多くの場合、急に状態が悪くなったり、一時的に状態が落ち着いたりを繰り返しながら、だんだん身体機能が衰えていきます。

そんな中で、「細胞シートを使った心筋再生治療」は、むくみ、息切れ、疲れやすい、体重増加といった心不全の症状がみられる方を対象としています。

この治療を早期から行うことにより、QOL(生活の質)の改善が期待されています。外出の難しかったAさんが、犬の散歩にでかけることができれば、QOLが改善したと考えられます。



細胞シートとは、 どんなもので、どう使うの?

患者さん自身の細胞をもとにして作ったシートを 心臓に貼り付けて使います。

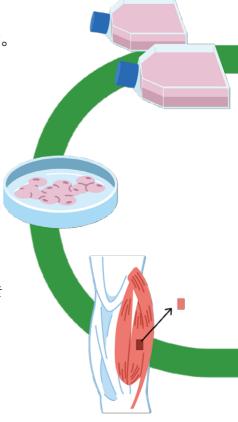
「細胞シート」は、患者さん自身の細胞を培養して、シート状に して使うものです。

まず患者さんの脚の組織を、採取します。

次に、この組織に含まれている細胞を取り出し、それを培養してシート状にします。

作成した「細胞シート」を手術により、 心臓の表面に貼り付けます。

患者さん自身の細胞をもとにして作った「細胞シート」なので、拒絶反応が起きにくい治療です。



どんな効果があるの?

1,1

心機能の改善、心不全による症状の軽減が見込まれます。

「細胞シートによる心筋再生治療」のことが、 わかってきたAさんは、自分が治療を 受けたら、どんな効果があるのか 気になってきました。



「細胞シート」を心臓の表面に貼り付けると、細胞からたくさんの生理活性物質が分泌されます。

この結果、新しい血管が生まれたり、心筋が線維化して固くなるのを抑えたりすると考えられています。

気になることもあるけれど……?

治療費のことが心配だな。

健康保険を利用でき、高額療養費制度の対象です。

「細胞シートを使った心筋再生治療」を受ける場合、今は健康保険を利用することができます。

また、高額療養費制度の対象でもあるので、安心して治療を受ける ことができます。

安全なのかな?

安全性は国から認められており、 厳しい基準をクリアした施設だけで実施しています。

「細胞シートを使った心筋再生治療」は、豊富な経験と高い専門性を持つお医者さんがいることや、植込補助人工心臓の手術を行っている施設であることなど、厳しい条件をクリアした施設でのみ実施されています。

安全に実施するために、このような厳しい基準が設けられているのです。

副作用も気になるな……。

お医者さんの説明をよく聞きましょう。

治療に伴って、心不全の症状が悪くなる、不整脈、手術に伴う合併症、組織採取に伴う合併症などの副作用が起こる可能性があります。

お医者さんの説明をよく聞いて、納得して治療を受けることが 大切です。





「あなた、あなたったら」

妻の大きな声がして、Aさんはハッと目が覚めました。

ふと窓の外を見ると、ポチが小屋の中で半目を開いて、こちらを見ています。

「1人でブツブツ寝言を言っていましたよ。 それより、病院にこんな冊子がありましたよ」



「なになに、 ちょっと読んでくれないか! 「『細胞シートを使った心筋再生治療』に興味を持った患者さんは、まず主治医に相談して、対象となるかどうか判断してもらいましょう。対象となる場合、主治医を通して、『細胞シートを使った心筋再生治療』を実施している医療機関に連絡してもらうことになります。ですって! 」

冊子のタイトルは

「散歩ができるようになったね~心不全治療に用いる細胞シート」。

どうやら、新しい治療法のようです。

「よし、ポチと散歩ができる ようになるかもしれないぞ」 「あなた、あわてないで、 裏表紙まで、読んでくださいね」

「あなた、あわてないで、 裏表紙まで、読んでくださいね」 あなたが対象となるか、 主治医に相談してみましょう。

Q&A

Q 誰に相談すればよいのですか?

A 「細胞シートを使った心筋再生治療」に興味を持った患者さんは、 まず循環器を専門としているお医者さん(主治医)に相談しましょう。

Q 誰でも受けることができますか?

A 年齢や性別に制限はありません。心臓を取り巻く冠動脈が細くなったり、詰まったりすることが原因で重症の心不全と診断されている方の中で、標準治療を受けているにもかかわらず、効果が十分でない患者さんが対象です。

Q 安全・安心に配慮されていますか?

A 「細胞シートを使った心筋再生治療」は、新しく開発された治療法なので、経験豊富な専門性の高いお医者さんのいる施設に限定して行われています。安全・安心に配慮して治療が行われていますが、不安なことがあれば遠慮なくお医者さんに相談して、納得して治療

を受けることが大切です。